

Swan Report

スワンレポート NO.99

(2023年1~3月期)

室蘭市、登別市、白老町の 2023年 1月~ 3月の業況 2023年 4月~ 6月の予想

Contents

1.	第 99 回景気動向調査
2.	経営上の問題点と当面の重点経営施策10
3.	特別調査
	~中小企業におけるデジタル化への対応について~11
4.	地域内企業のご紹介16



1. 第99回景気動向調査

調査要領

(1)調 査 地 域 室蘭市、登別市、白老町

(2)調査時点 2023年3月

2023年1月~3月の実績 および2023年4月~6月の見通し

(3)調査方法 面談方式および Eメール・WEB アンケート方式

(4) 分析方法 DI(増加-減少のウエイト)

(5) 調査対象企業 190社(うち有効回答152社・回収率80%)

			調査対象	構成比	有効回答		地区別	
			企業社数	(%)	企業社数	室蘭市	登別市	白老町
製	造	業	38	20%	29	18	4	7
建	設	業	42	22%	30	19	9	2
卸	売	業	24	13%	20	10	4	6
小	売	業	34	18%	30	17	8	5
サ -	- ビラ	く業	52	27%	43	24	13	6
合	•	計	190	100%	152	88	38	26

DIの説明

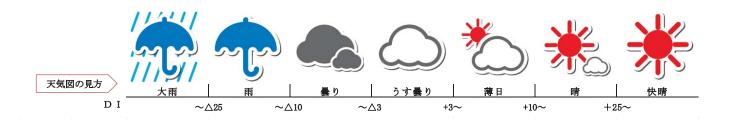
景気の傾向(拡大・縮小)を総合的に示した指標です。「増加」の回答割合から「減少」の回答割合を 差し引いたものがDI値であり、高いほど景気に勢いがあり、反対に低いほど景気の停滞感が強いこと になります。

(例) 増加の回答が50%、不変の回答が30%、減少の回答が20%の場合、 D I 値は、50%(増加) -20%(減少) = +30となります。

增加 (50%)

不変 (30%)

減少 (20%)



業界コメントの説明

調査担当職員がお客様からお聞きしましたコメントの一部を記載しております。

全体概要

今回調査(2023 年 1 月~3 月期実績)では、全業種のD I 値は \triangle 13 と悪化しました。業種別では、小売業のみ良化し、プラス水準に転じました。

しかしながら、米中欧等の海外情勢やウクライナ情勢等を 受けた物価高騰や円安進行等により、地域経済の業況は打撃 を受け、全業種のDI値及び小売業を除いた業種においてマ イナス水準と、依然として厳しい状況が続いております。

2023 年 4 月~6 月期の予想は、全業種のD I 値は△22 と悪化見通し、業種別でも製造業、建設業を除いた業種において悪化見通し、かつ、全業種マイナス水準での推移と、引続き全体的に厳しい予想となっております。



○業種ごとの業況判断DⅠの動き(過去の調査時の業況DⅠとの比較)~御社の業況についてお聞きしました~

	前々回調査 2022年 7~9月期実績	前回調査 2022年 10~12月期実績	今回調査 2023年 1~3月期実績	今後予想 2023年 4~6月期実績
全業種	△ 21 (+1)	△ 9 (+12)	△ 13 (-4)	△ 22 (-9)
製造業	△ 4 (+8)	△ 19 (-15)	△ 28 (-9)	△ 21 (+7)
建設業	△ 27 (+3)	△ 20 (+7)	△ 33 (-13)	△ 33 (0)
卸売業	+22 (+27)	+4 (-18)	△ 16 (-20)	△ 32 (-16)
小売業	△ 50 (-21)	△ 11 (+39)	+10 (+21)	△ 20 (-30)
サービス業	△ 29 (+2)	+3 (+32)	△ 2 (-5)	△ 12 (-10)

()内は前回調査との比較



1.全体合計

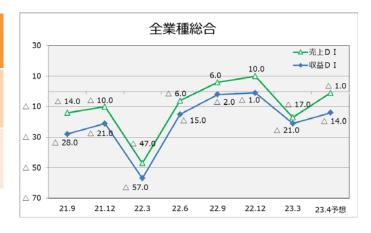
(1) 前回調査との比較と次回調査予想 ~ 前回調査時(2022年10月~12月)と比べて改善しましたか?~

今回調査実績 :売上DI、収益DIともに悪化し、マイナス水準で推移しております。

今後の見通し

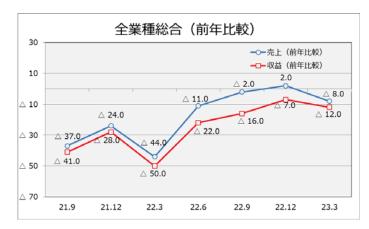
: 売上DI、収益DIともに良化見通しであるものの、マイナス水準での推移を見込んでおります。

	前回調査	今回調査	今後予想
	(10~12月)	(1~3月)	(4~6月)
売上D I	+10	△ 17	△ 1
	(+4)	(-27)	(+16)
収益D I	△ 1	△ 21	△ 14
	(+1)	(-20)	(+7)



(2) 前年同時期との比較と、前々回調査・前回調査からの推移 ~ 前年の同時期と比べて改善しましたか?~ 前年比較売上DI、収益DIともに悪化し、マイナス水準で推移しております。

	前々回調査	前回調査	今回調査
	(7~9月)	(10~12月)	(1~3月)
前年比較	△ 2	+2	△ 8
売上D I	(+9)	(+4)	(-10)
前年比較	△ 16	△ 7	△ 12
収益DI	(+6)	(+9)	(-5)



(3) その他のD I 状況

	7~9月期 実 績	10~9月期 実績	1~3月期 実 績	4~6月期 予 想
販売価格D I	+32	+34	+23	+23
仕入価格D I	+68	+79	+67	+64
在庫D I	△ 1	+1	△ 1	△ 1
資金繰りD I	△ 11	△ 8	△ 13	△ 16
人手D I	△ 44	△ 40	△ 35	△ 44
設備D I	△ 5	△ 11	△ 5	△ 9
残業D I	△ 2	+5	△ 17	△ 4

2.室蘭市・登別市・白老町の比較

(1) 前回調査との比較と次回調査予想

業況D| : 今回調査では前回調査と比べて室蘭市で良化、登別市、白老町で悪化しており、今後の予想においては、 室蘭市で良化、登別市、白老町で悪化する見込みです。

売上D : 今回調査では前回調査と比べて3地域全てで悪化しており、今後の予想においては、室蘭市、白老町で 良化、登別市で悪化する見込みです。

収益D | : 今回調査では前回調査と比べて3地域全てで悪化しており、今後の予想においては、室蘭市、白老町で 良化、登別市で悪化する見込みです。

	室蘭市				登別市 白老町				
	前回調査 (10~12月)	今回調査 (1~3月)	今後予想 (4~6月)	前回調査 (10~12月)	今回調査 (1~3月)	今後予想 (4~6月)	前回調査 (10~12月)	今回調査 (1~3月)	今後予想 (4~6月)
業況DI	△ 25 (-7)	△ 14 (+11)	△ 11 (+3)	+8 (+32)	△ 3 (-11)	△ 38 (-35)	+15 (+35)	△ 24 (-39)	△ 36 (-12)
売上DI	△ 4 (+5)	△ 23 (-19)	+4 (+27)	+23 (-3)	+3	△ 8 (-11)	+30 (+18)	△ 23 (-53)	△ 4 (+19)
収益DI	△ 9 (0)	△ 26 (-17)	△ 13 (+13)	0 (-10)	△ 8 (-8)	△ 11 (-3)	+19 (+23)	△ 23 (-42)	△ 19 (+4)

(2) 前年同時期との比較と、前々回調査・前回調査からの推移

前回調査

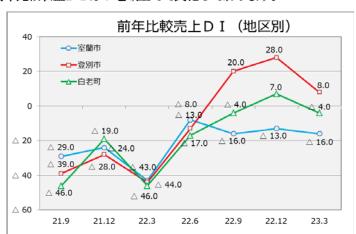
前々回調査

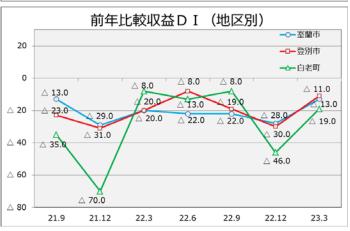
室蘭市

前年比較売上DIは3地域全てで悪化したものの、前年比較収益DIは3地域全てで良化しております。

今回調査

主則川	(7~9月)	(10~12月)	(1~3月)
前年比較 売上D I	△ 16 (-8)	△ 13 (+3)	△ 16 (-3)
前年比較 収益DI	△ 22 (0)	△ 28 (-6)	△ 13 (+15)
登別市	前々回調査 (7~9月)	前回調査 (10~12月)	今回調査 (1~3月)
前年比較 売上D I	+20 (+33)	+28 (+8)	+8 (-20)
前年比較 収益DI	△ 19 (-11)	△ 30 (-11)	△ 11 (+19)
白老町	前々回調査 (7~9月)	前回調査 (10~12月)	今回調査 (1~3月)
前年比較 売上D I	△ 4 (+13)	+7 (+11)	△ 4 (-11)
前年比較 収益DI	△ 8 (+5)	△ 46 (-38)	△ 19 (+27)







1.前回調査との比較と次回調査予想 ~ 前回調査時(2022年10月~12月)と比べて改善しましたか?~

今回調査実績:売上DI、収益DIともに悪化し、マイナス水準で推移しております。

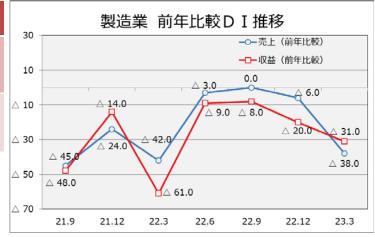
今後の見通し: 売上DI、収益DIともに良化見通しであるものの、マイナス水準での推移を見込んでおります。

	前回調査 (10~12月)	今回調査 (1~3月)	今後予想 (4~6月)
売上D I	△ 6 (-2)	△ 31 (-25)	△ 14 (+17)
収益DI	△ 13 (-9)	△ 31 (-18)	△ 21 (+10)



2.前年同時期との比較と、前々回調査・前回調査からの推移 ~ 前年の同時期と比べて改善しましたか?~ 前年比較売上DI、収益DIともに悪化し、マイナス水準で推移しております。

	前々回調査	前回調査	今回調査
	(7~9月)	(10~12月)	(1~3月)
前年比較 売上D I	0 (+3)	△ 6 (-6)	△ 38 (-32)
前年比較	△ 8	△ 20 (-12)	△ 31
収益DI	(+1)		(-11)



- ・業況は安定してきている。今後受注増加が見込まれる話もあるがフタを開けてみないとわからない。 (室蘭市)
- ・材料等価格の上昇は一段落した。今後、受注金額引上げに取組みたい。(室蘭市)
- ・漁獲量は増加するが、今期は共済の補填が無いことや燃料及び梱包資材も価格高騰している ことから、主力商品の値上げは必須。(白老町)
- ・人手不足は慢性的に続いているが、現場を管理できる従業員の確保が急務である。同業者間でも 後継者不在で廃業を検討している先もあり厳しい状況は続く模様。(白老町)

建設業

1.前回調査との比較と次回調査予想 ~ 前回調査時(2022年10月~12月)と比べて改善しましたか?~

今回調査実績 :売上DI、収益DIともに悪化し、マイナス水準で推移しております。

今後の見诵し

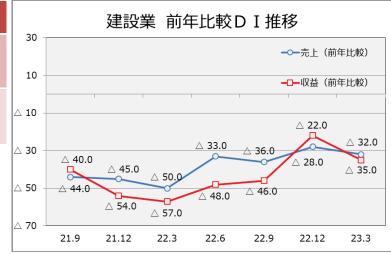
: 売上DI、収益DIともに良化見通しであるものの、マイナス水準での推移を見込んでおります。

	前回調査 (10~12月)	今回調査 (1~3月)	今後予想 (4~6月)
売上D I	△ 17 (-17)	△ 34 (-17)	△ 14 (+20)
収益DI	0 (+4)	△ 41 (-41)	△ 21 (+20)



2.前年同時期との比較と、前々回調査・前回調査からの推移 ~ 前年の同時期と比べて改善しましたか?~ 前年比較売上DI、収益DIともに悪化し、マイナス水準で推移しております。

	前々回調査	前回調査	今回調査
	(7~9月)	(10~12月)	(1~3月)
前年比較 売上D I	△ 36 (-3)	△ 28 (+8)	△ 32 (-4)
前年比較	△ 46 (+2)	△ 22	△ 35
収益DI		(+24)	(-13)



- ・物価高に対応する賃上げが社会全体に広がっているが、業種間や企業間格差があるので難しい問題で あるように思う。(室蘭市)
- ・工事受注がコロナ前に戻りつつあるものの、受注金額を妥協しなければ受注出来ない状況にあり、ま だコロナの影響があるように思う。全体的に量が少ない状況ゆえに、協力業者の確保については比較 的容易である。(登別市)
- ・受注増加により売上は加しているが、人手不足の影響もあり収益性は変わっていない。人手不足 はハローワークやその他転職サイト等へ求人を出すことで解消を図ろうとしているも成果に結びつ いていない。(白老町)

卸売業

1.前回調査との比較と次回調査予想~前回調査時(2022 年 10 月~12 月)と比べて改善しましたか?~

今回調査実績: 売上DI、収益DIともに悪化し、マイナス水準に転じました。

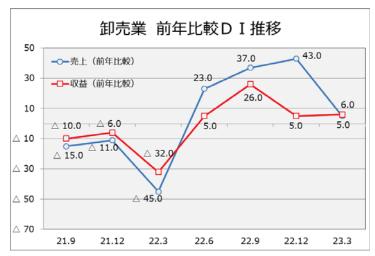
今後の見通 $oldsymbol{oldsymbol{eta}}$:売上 $oldsymbol{oldsymbol{I}}$ 、収益 $oldsymbol{oldsymbol{I}}$ ともに良化し、プラス水準への推移を見込んでおります。

	前回調査 (10~12月)	今回調査 (1~3月)	今後予想 (4~6月)		
売上D I	+43 (-10)	△ 11 (-54)	+26 (+37)		
収益DI	+30 (-2)	△ 16 (-46)	+11 (+27)		



2.前年同時期との比較と、前々回調査・前回調査からの推移 ~前年の同時期と比べて改善しましたか?~ 前年比較売上DIは悪化、収益DIは良化となるものの、プラス水準で推移しております。

	前々回調査 (7~9月)	前回調査 (10~12月)	今回調査 (1~3月)
前年比較 売上D I	+37 (+14)	+43 (+6)	+ 5 (-38)
前年比較 収益DI	+26 (+21)	+5 (-21)	+6 (+1)



- ・作業の機械化・デジタル化に取組み、効率化を図っていく予定。(室蘭市)
- ・観光産業からの受注が回復に向かっている。(室蘭市)
- ・冬場は売上が落ち込む時期であり、引続き経費削減に取り組んでいく。(室蘭市)
- •取引先の減少を止めるよう取り組んでいきたい。 (登別市)
- ・例年冬季は仕事量も少ないが、今期は例年以上に受注も少ない状況。春以降は仕入価格および経費 (主に人件費) 増加分を受注金額に転嫁していく方針。(白老町)

小売業

1.前回調査との比較と次回調査予想~前回調査時(2022年10月~12月)と比べて改善しましたか?~

今回調査実績: 売上DI、収益DIともに悪化し、収益DIはマイナス水準に転じました。

今後の見通し: 売上DI、収益DIともに悪化し、マイナス水準への推移を見込んでおります。

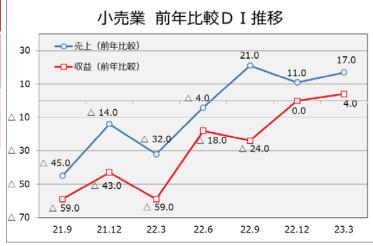
	前回調査 (10~12月)	今回調査 (1~3月)	今後予想 (4~6月)
売上D I	+29 (+25)	0 (-29)	△ 13 (-13)
収益D I	△ 14 (+3)	△ 17 (-3)	△ 30 (-13)



(P2 業況判断 DI の動きより)

2.前年同時期との比較と、前々回調査・前回調査からの推移 ~ 前年の同時期と比べて改善しましたか?~ 前年比較売上DI、収益DIともに良化し、プラス水準で推移しております。

	前々回調査 (7~9月)	前回調査 (10~12月)	今回調査 (1~3月)				
前年比較 売上D I	+21 (+25)	+11 (-10)	+17 (+6)				
前年比較 収益DI	△ 24 (-6)	0 (+24)	+4 (+4)				



- ・ 今までとは違う顧客需要を模索し、新たな品揃えも提供していくことが必要と考えている。 (室蘭市)
- ・取引先である外国人観光客が増加。ホテルの宿泊客数や宴会の数により売上は増加傾向にあるも、 ビールの値上げ等もあり収益性は乏しい。やはり中国人観光客が増えないと売上や収益は良化 しない。今後に期待。(登別市)
- ・人材が不足しており、賃金(時給)を引上げしないとパート人員も確保できない。また派遣会社 を利用しても手数料が高く、電気料金・燃料費が高止まりしており収益面を圧迫している。 コロナ収束の兆しから、顧客は戻ってきている。(白老町)



1.前回調査との比較と次回調査予想 ~前回調査時(2022年10月~12月)と比べて改善しましたか?~

今回調査実績:売上DI、収益DIともに悪化し、マイナス水準で推移しております。

今後の見通し

:売上DI、収益DIともに良化し、売上DIはプラス水準への推移見通しも、収益DIは マイナス水準での推移が見込まれます。

	前回調査 (10~12月)	今回調査 (1~3月)	今後予想 (4~6月)
売上D I	+9 (+14)	△ 9 (-18)	+14 (+23)
収益D I	△ 3 (+5)	△ 5 (-2)	△ 2 (+3)

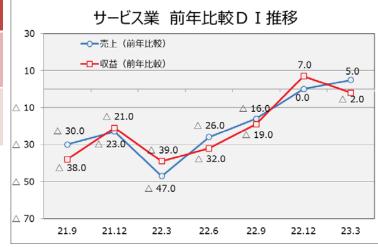


(P2 業況判断 DI の動きより)

業況判断 DI

2.前年同時期との比較と、前々回調査・前回調査からの推移 ~ 前年の同時期と比べて改善しましたか?~ 前年比較売上DIは良化し、プラス水準となるも、収益DIは悪化し、マイナス水準に転じました。

	前々回調査 (7~9月)	前回調査 (10~12月)	今回調査 (1~3月)
前年比較 売上D I	△ 16 (+10)	0 (+16)	+5 (+5)
前年比較 収益DI	△ 19 (+13)	+7 (+26)	△ 2 (-9)



- 季節的にも今後の売上は期待できるが、依然、材料や電気・ガスの値上げによる影響はあるも、経費削減 努力中。(室蘭市)
- ・本業での大幅な売上回復が見込めないこともあり、不動産賃貸収入をあわせ安定した収益確保を目指して いく方針。 (室蘭市)
- ・とにかく働き手がおらず、一名辞めたら営業ができなくなる危険がある。回転を上げるため調理場を広げ フライヤー等の調理機材を入れたいが狭くてどうにもならない。なんとかしたい。(登別市)
- ・今迄ハローワークのみで人材募集していて人材確保が難しい状態でしたが、webで募集したところ、 応募があり確保ができた。(白老町)

2. 経営上の問題点と当面の重点経営施策

■ 経営上の問題点

【今回】 (複数回答)

製造業			建設業				卸売業			小売業			サービス業	
1位	売上の停滞・減少	62%	1位	人手不足	50%	1位	材料価格の上昇	50%	1位	売上の停滞・減少	40%	1位	人手不足	42%
2位	材料価格の上昇	48%	2位	売上の停滞・減少	47%	2位	売上の停滞・減少	45%	1位	材料価格の上昇	40%	1位	材料価格の上昇	42%
3位	人手不足	28%	3位	材料価格の上昇	37%	3位	利幅の縮小	35%	3位	人手不足	37%	3位	人件費以外の経費の増加	37%

【前回】 (複数回答)

製造業				建設業			卸売業			小売業			サービス業	
1位	売上の停滞・減少	59%	1位	材料価格の上昇	60%	1位	売上の停滞・減少	48%	1位	売上の停滞・減少	46%	1位	人手不足	46%
2位	材料価格の上昇	47%	2位	売上の停滞・減少	53%	2位	材料価格の上昇	39%	2位	人手不足	36%	2位	売上の停滞・減少	37%
3位	. 人手不足	28%	3位	人手不足	47%	3位	利幅の縮小	35%	3位	材料価格の上昇	32%	3位	人件費以外の経費の増加	34%

■ 当面の重点経営施策

【今回】 (複数回答)

	製造業			建設業			卸売業			小売業			サービス業		
16	2 経費を節減する	48%	1位	人材を確保する	50%	1位	経費を節減する	55%	1位	経費を節減する	57%	1位	経費を節減する	53%	
21	Σ 販路を広げる	45%	2位	技術力を強化する	43%	2位	販路を広げる	40%	2位	人材を確保する	47%	2位	人材を確保する	49%	
31	技術力を強化する	41%	3位	経費を節減する	40%	3位	人材を確保する	30%	3位	販路を広げる	30%	3位	販路を広げる	37%	

【前回】 (複数回答)

製造業			建設業				卸売業			小売業			サービス業		
1位	経費を節減する	53%	1位	人材を確保する	57%	1位	経費を節減する	61%	1位	経費を節減する	50%	1位	人材を確保する	57%	
2位	技術力を強化する	50%	2位	販路を広げる	40%	2位	販路を広げる	52%	2位	販路を広げる	39%	2位	経費を節減する	46%	
3位	人材を確保する	38%	2位	技術力を強化する	40%	3位	技術力を強化する	17%	2位	人材を確保する	39%	3位	技術力を強化する	29%	

3. 特別調査 ~中小企業におけるデジタル化への対応について~



特別調査 ①



2023 年 10 月に開始予定の「インボイス制度(適格請求書等保存方式)」へ向けて、インボイス(適格 請求書) 発行事業者への登録申請を求める動きがありますが、貴社ではどのように対応していますか?

《調査結果》

課税事業者につきましては、"既に登録申請を行った"との回答が79%と約8割を占めております。 免税事業者につきましては、"近いうちに登録申請を行う予定"が40%、"既に登録申請を行った"が20%と、 合わせて6割を占めております。

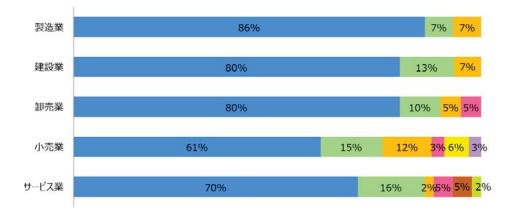
登録申請への対応

1. 課稅·免稅事業者別回答



2. 業種別回答(全体)

- (課税) 既に登録申請を行った
- (課税)「インボイス制度」自体がわからない
- (免税) 既に登録申請を行った
- (免税) まだ対応方針は決めていない
- (課税) まだ登録申請をしていない
- (免税) 近いうちに登録申請を行う予定
- (免税) 登録申請は行わない予定(免税事業者のまま)
- (免税)「インボイス制度」自体がわからない



特別調査 ②

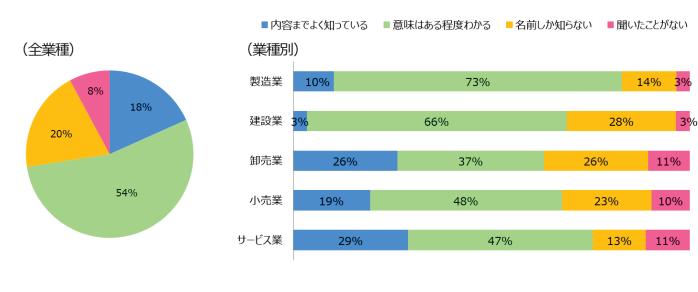
電子帳簿保存法(電帳法)が改正され、請求書などに関する電子データを送付・受領した場合には、 その電子データを一定の要件を満たした形で保存することが必要となりました。この改正について、貴 社の認知度・対応それぞれ1つお答えください。

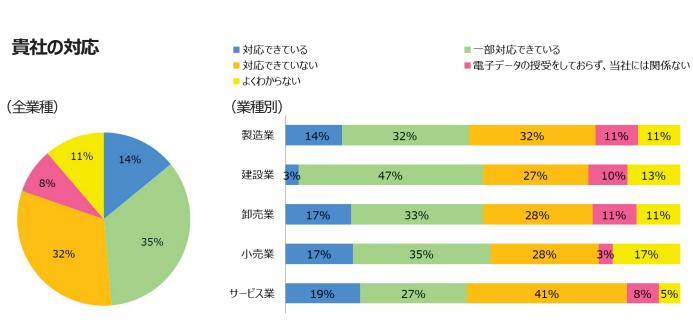
《調査結果》

認知度につきましては、"内容までよく知っている"が18%、"意味はある程度わかる"が54%と約7割を占め ております。

一方で、対応につきましては、"対応できている"が14%、"一部対応できている"が35%にそれぞれ留まって おり、"対応できていない"が32%と2番目に多い回答となりました。

貴社の認知度





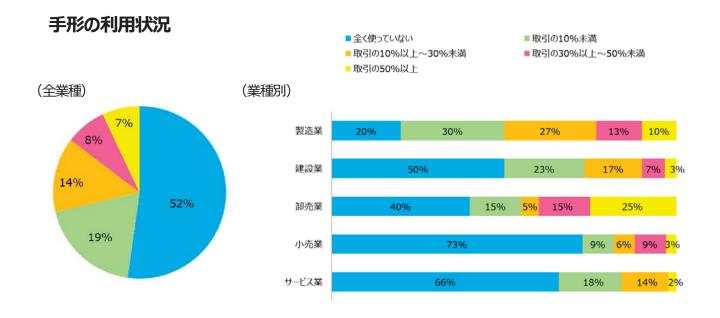
特別調査 ③

貴社では、企業間での資金決済の際、手形をどの程度利用していますか。また、でんさい(電子記録債 権)をどの程度利用していますか。手形・でんさいについてそれぞれ1つお答えください?

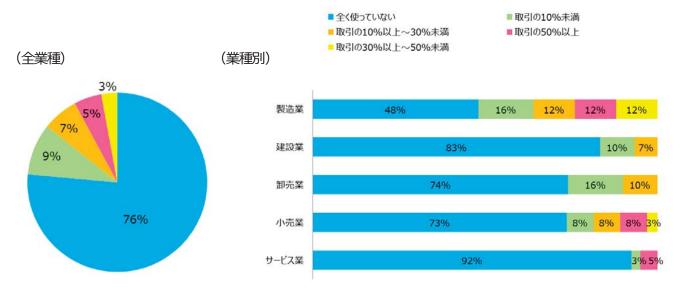
《調査結果》

手形の利用状況につきましては、"取引の50%以上"が7%、"取引の30%以上~50%未満"が8%という回 答がある一方で、"全く使っていない"が52%と最も多い回答となりました。

でんさいの利用状況につきましては、"全く使っていない"が76%と最も多い回答となりました。



でんさいの利用状況

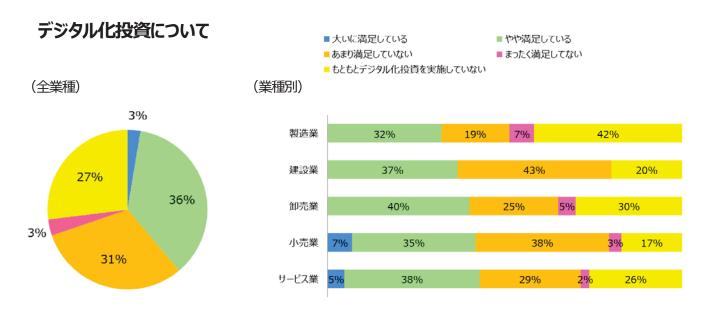


特別調査 ④

<u>貴社では、これまで行ってきたデジタル化投資(コンピュータ、ネットワーク関連機器・ソフトウェアの購入、利用環境の整備等全般)の費用対効果について、どのように感じていますか。また、今後のデジタル化投資の計画についてお答えください?</u>

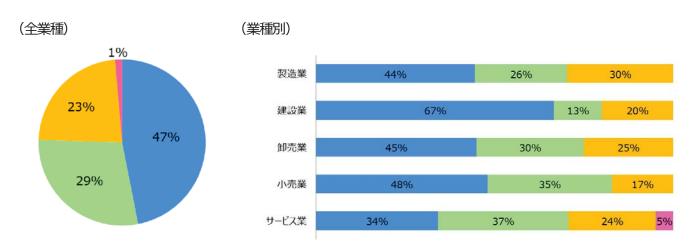
《調査結果》

デジタル化投資への満足度につきましては、"大いに満足している"が3%、"やや満足している"が36%との回答に対して、"まったく満足していない"が3%、"あまり満足していない"が31%と、半々の回答となりました。 デジタル化投資の計画につきましては、"現状維持の予定"が47%と最も多い回答となり、次いで"拡充する予定"が29%との回答となりました。



デジタル化投資の計画について

■現状維持の予定 ■拡充する予定 ■デジタル化投資は行わない ■縮小する予定



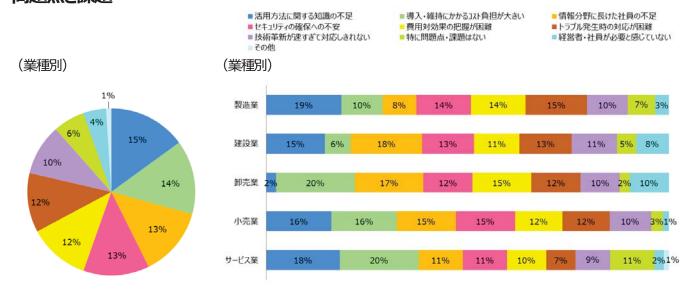
特別調査 ⑤

貴社では、デジタル化を進めるに際しての問題点・課題として、どのようなものが考えられますか?«

調査結果>>

デジタル化を進めるに際しての問題点・課題につきましては、10項目中7つの問題点・課題の項目に対して、それぞれ10%から15%回答しており、それぞれ抱えている問題点・課題が分散した結果となりました。 一方で、"特に問題点・課題はない"との回答が6%となりました。

問題点と課題



むろしんからのお知らせ



4. 地域内企業のご案内

Company introduction



創業85年、『温泉のデパート』と称されるほど泉質が豊富である登別温泉、当館は硫黄泉・鉄泉・食塩泉の 3種類ご用意しております。2022年9月に『温泉とサウナのW主役』をテーマに、『鬼サウナ』を第1弾とし てオープンし、第2段として『清流サウナ』を2023年3月にオープン致しました。

いずれもサウナー専門ブランド『TTNE・ととのえ親方』のプロデュースによるもので、『鬼サウナ』は 鬼の棲み家のような荒々しさを表現した110℃の高温サウナ、『清流サウナ』は80℃の中温サウナであり、登 別の沢水をかけるセルフロウリュと、セルフウィスキングをお楽しみいただけるメディテーションサウナと なっております。皆様のご来館を心よりお待ちしております。

主要商品

◎ホテル業

代表者 中牧 昇一

所在地 登別市登別温泉町154 担当者 管理部 臼杵 紀幸

連絡先 TEL: 0143-84-2101 FAX: 0143-84-2543

HP: https://www.nobogura.co.jp



当社は永年に亘り登別温泉街『極楽通り商店街』で土産店として営業をさせていただいておりますが、今回は 当社の飲食部門である『温泉市場』を紹介させていただきます。

大型生簀からとれたての旬の地元食材を主力とした海鮮料理を提供しており、『食材本来の食感を味わってい

ただきたい』をコンセプトに元気に営業しております。 食材は注文を受けてから紫外線殺菌生簀から取り出し、その場で捌いたものをお刺身・丼物、炭火焼等にてご 提供させていただいております。道内の貴重な地酒も各種取り揃えておりますので、登別温泉にお越しの際はとれたて・締めたての魚介類を肴にほろ酔い気分を味わい、非日常的な時間をお過ごししてみてはいかがでしょう か。

主要商品

◎北海道の旬の食材をメインとした 飲食店

代表者 吉田 武史

所在地 登別市登別温泉町46番地 連絡先 TEL: 0143-84-2560

FAX: 0143-84-3422

P: http://www.onsenichiba.com E-mail: webmaster@onsenichiba.com



特別金利 適用条件

新規申込



当金庫と次のうち 2つ以上のお取引を いただいている方

- ●カードローン
- 給与振込または年金振込
- ●公共料金自動支払

(電話・電気・ガス・水道・MHKのうち2種目以上)*(()。

※住宅ローンお申込み時に、上記お取引をお申込みいただいた方も対象となります。上記お取引条件を満たさない場合は、店頭基準金利(最大4.150%)が適用となります。

上記①の特約期間終了以降、 店頭基準金利(固定、変動)より

を差し引かせて いただきます。

【こ注葉事項】

ご融資金額1億円以内、ご融資期間40年以内となります。 に、 最質素行時年齢が漢20歳以上70歳未満、先済時満80歳以下の方が対象。全疾 病保障村団信の場合は漢20歳以上51歳未満、先済時満80歳以下 しんを人保証基金扱い保証料分割型(固定金利選択型)限定となります。 固定特約期間終了後は再度固定金利特約を選択することもできますが、再特約 時の通用金利は借入当初の金利とは異なる可能性があります。

■金利情勢の変動により、お取扱い期間中でも金利を

変更する場合がございます。 ■商品の説明書、ご返済の試算額は店頭にて確認できます。

了承願います。

住宅ローンご利用の際、当金質が定める取扱手数料55,000円が必要となります。

対象となる土地、建物等に担保を設定させていただきます。 (一社)しんきん保証基金の保証を得られる方で、団体信用生命保険に加入できる方。 既に当金庫でご利用中の住宅ローンを当住宅ローンへの切替はできませんのでご

窓口にお問い合わせください。 ■審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので あらかじめご了承願います。

■詳しい内容につきましては、当金庫本支店の融資



室蘭信用金庫

ホームページ https://www.shinkin.co.jp/muroshin/individual/loan/index.html#01



職域サポート事業所様で働いている方だけがご利用できるおトクな ローンをご紹介しております。

専用ページには こちらから アクセスできます。



職域専用ローンのご案内



変動金利 (10年以内

> 通常金利 最優遇 2.35% 一般 3.95%

(保証料は別途、金利に上乗せとなります。)

特別金利

通常金利



特別金利は 2023年4月28日 (金) 申込み受付分までとなります。

- 利用いただける方 域サポート契約を締結している事業所で働く経営者・従業員の方(パート・アルバイトの方も可) 20歳以上の方。※自動車関連責金に限り満 18歳以上の方 一社)しんきん保証基金の保証を受けられる方 使いみ方
- お使いみち 自動車関連資金(自家用車購入資金等) 教育関連資金(学校教付金等) リフォーム胸運資金(自宅修籍・増改築資金・空き家解体資金等) ご職資金額・期間 500万円以内(1万円単位)※満20歳未満の方は200万円以内

対象条件 しんきん保証基金の保証を受けられる方で、AまたはBのお取引を満たしたお客様が対象となります。

- A スマートフォン・パソコンで当金庫ホームページからローンをお申込みされた方
- B 下記の内容で2項目以上のお取引がある方、または同時申込可。(本人または配偶者に限ります。) ①給与振込・年金振込 ②公共料金 ③カードローン ④しんきんカード ⑤インターネットパンキング ⑥個人ローン・住宅ローン
- ●(一社)しんきん保証基金が保証しますので担保・保証人は不要です。●審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。●金融情勢の変化などにより内容を変更・中止させていただく場合がございます。
- ●毎月のご返済額等につきましては、本支店窓口で試算いたしますので、お気軽にお
- 両子のどと返済限分にこるものとは、本文冶志コと記録がたじるすがたいる文が代える。●一部繰上返済期日前完済・条件変更をされる場合は所定の手数料がかかります。●詳しくは、本支店窓口までお問合せください。なお、窓口に商品概要説明書をご用意しております。



2023年1月4日現在



編集後記

2022年度第4四半期(2023年1月~3月分)の景況感調査におきまして、お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。

今後もスワンレポートの改善を重ね、少しでも当レポートをお客様の日々の事業活動に活かしていただけるよう、努めて参ります。スワンレポートの作成につきましては今後とも引続き、皆様方のご協力をお願い申し上げます。

室蘭信用金庫店舗一覧表

■ 室蘭地区

本 店 Tm 0143-22-1511

(母恋支店)

(小橋内支店)

中 島 支 店 匝 0143-44-3691

(本輪西支店)

(東室蘭駅前支店)

(輪西支店)

高 砂 支 店 🖭 0143-44-5228

(工大前支店)

白 鳥 台 支 店 匝 0143-59-6881

■ 札幌地区

札 幌 支 店 LL 011-261-6441

札 幌 北 支 店 🖭 011-753-1131

■ 伊達地区

伊 達 支 店 🖫 0142-25-2500

■ 登別地区

登 別 支 店 匠 0143-83-3135

(登別温泉支店)

(虎杖浜支店)

幌 別 支 店 🖫 0143-85-2211

(富士町支店)

若 草 支 店 匝 0143-86-3311

(鷲別支店)

イオン登別出張所匠 0143-87-2511

■ 白老地区

(萩野支店)

■ 苫小牧地区

苫小牧中央支店™ 0144-33-2411

(錦岡支店)

(苫 小 牧 支 店)

※ () 内は上記店舗内に設置

室蘭信用金庫 スワンレポート(No.99)

~~~

-2023年4月発行-

発行 室蘭信用金庫 経営企画部

室蘭市東町2丁目24番13号

TEL (0143) 44-3355

